

体感

企画展

地図っておもしろい

地図のたのしみ方・つかい方を新発見



鉄道の廃駅跡地が高速道路のPAに変身

北陸本線の旧線跡は北陸自動車道に



- 地図ってなに? まるい地球をどう地図に描くの?
- 特徴的な地形は地図にどう描かれているの?
- デジタル標高地形図ってこんなにおもしろい
- 地図から時代の移り変わりを見てみよう
- 地図はこんな時代を記録していた
- 電子国土を体験しよう



■ 夏休み企画

- 地図測量相談コーナー
 - 測量用航空機くにかぜ内部公開
 - 測量体験教室
 - 地図と測量のおもしろ塾
- ※ 詳しくはホームページで

小中学生から大人まで、
地図初心者でも地図に
興味・親しみがわく。
地図の好きな人はその
魅力にさらにはまる。
そんな展示がいっぱい！

<開催期間>

2012年 6月26日 火～9月17日 月

開館時間 9:30～16:30

■開館期間中の休館日 毎週月曜日（ただし月曜日が祝日のときは翌火曜日）

<会場>

地図と測量の科学館

（つくば市北郷1番 国土地理院構内）

入場無料

國土交通省国土地理院
お問い合わせ 地図と測量の科学館
TEL 029-864-1872
URL <http://www.gsi.go.jp>

企画展

体感－地図っておもしろい 地図のたのしみ方・つかい方を新発見

のご案内

地図と測量の科学館では、6月26日（火）より企画展「体感－地図っておもしろい 地図のたのしみ方・つかい方を新発見」を開催します。

私たちの身のまわりには、たくさん地図があります。近年、地図をとりまく環境は大きく変化をしています。これまで紙などの平面上に描かれることが多かった地理的な広がりは、デジタルデータ化された空間情報としてコンピュータで処理され、さまざまな用途にあった表現方法・手段で表示されるようになりました。こうして地図は、私たちの生活になくてはならない便利な道具としてますます幅広く活用されています。

本企画展は、子供から大人まで、日ごろ地図に接することの少ない「地図初心者」のみなさまには地図に興味・親しみを感じてもらえるよう、一方、「地図の好きな方」にはその魅力をさらに感じていただけるような楽しいものになっています。また、夏休みを中心に「測量体験教室」をはじめ数々の体験プログラムを予定しています。

企画展をつうじて、地理空間情報の活用、さらに地図・測量への理解や親しみを深めていただければ幸いです。

……おもな展示内容

(展示内容は一部変更になる場合があります)

■地図ってなに?……地図の知識

- まるい地球をどう地図に描くか（地図投影）、地球上の位置を知るには（緯度経度）、地表の凹凸を平面に描く（立体表現）、実際の地域を縮めて描く（縮尺）、地図の見方、時代とともに地図も変わる（アナログからデジタルへ）など地図をつかうときに役立つ知識を深めよう

■地図から地形を読む……特徴的な地形は地図にどう描かれているだろう？

- 火山、断層、河岸段丘、扇状地、滝、河川の蛇行、三角州、リアス式海岸、島など特徴ある地形の地図表現を、地図や写真・立体模型などとの比較を観てみよう

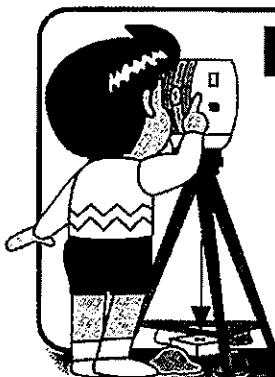
■デジタル標高地形図ってここがおもしろい……デジタル処理で広がる地形表現の豊かさ

- 三大都市圏を中心にデジタル標高地形図で台地や低地を比較したり、江戸城・大坂城・名古屋城の立地に共通する地形などを見るほか、茨城県全域のデジタル標高地形図で高さの変化を体感しよう
- 航空レーザ測量で得られた標高データから作成したより精密な陰影段彩図で地表面のわずかな凹凸を表現した地図を展示

■地図から時の移り変わりを感じる

- 新旧の地図などを比較して地形や土地利用の変遷をつかむ（多摩ニュータウン、奥多摩湖、鹿島港、成田空港、利根川の改修と取手市の飛び地、北陸本線と北陸自動車道など）
- 地図に記録された時代のひとこま（荒川放水路の建設、戦時中にカモフラージュされた施設、開業からわずか10年間だけの東北本線宇都宮・矢板間の別ルートなど）

■電子国土体験……コンピュータをつかって地図上に自分だけの情報を記入したオリジナル地図の作成



■夏休み企画

- 地図・測量に関する相談コーナー
- 測量用航空機「くにかぜ」の内部公開
- 立体図化機をつかって作図体験
- 測量体験教室（地図を作る、大地を測る、地図を読む）
- 地図と測量のおもしろ塾（未定）

※詳しくはホームページをご覧ください